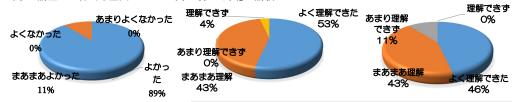
問3 日程はいかがでしたか? 問1 あなたの年代、性別は…? 性別 あまりよく よくなかっ 年齢 70歳代 0% なかった た 36% 11%学生 11% 0% 0% 14% 60歳代 7% 中学生 50歳代 3% 7%

問5「浜に出ての貝の観察」について 問4「打上げ貝」の講義について…? 問2 講座の全体的な企画は…?

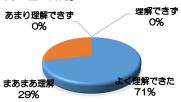
64%



問6「種の同定」について…?

40歳代

36%



問7 今日の講座について…?

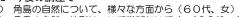
○ 想像以上にユリヤガイが小さく、二枚貝のように見えるのに、巻貝 でびっくり!ユリヤガイの成体の模型もよかった。(30代、女) ○ 寒い時期でも貝がよく打ち上る季節に開催してくれるのでうれしい

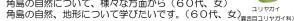
まあまあよかった

21%

- です。冬が楽しみになります。(40代、女)
- たくさんせんせいにこたえていただいたのでうれしかったです。 (4才、男)

問8 今後の講座で…





よかった

79%

ふるさと豊北の伝説と昔話

30歳代

11%

安寿蜜寺の本尊仏は、弘法大使が唐の国に渡られるさい、高砂の浜でつくられた高さ二尺(約60センチ)の阿弥陀 仏、扶桑六体の仏形一体を安置した寺じゃった。年を経て、74代鳥羽天皇永久6年(1118年)賊の火によって寺は 焼け、仏像はどこかへ持ち去られる大騒動が起きた。伊嶽羅堤坊の子孫の住職は筑前の鐘崎に避難した。後に還俗(げ んぞく)して郷土となり、海女(あま)を嫁にして二子をもうけた。兄は伊王、弟は別家して岩松といった。

伊王家は代々庄屋を勤め、21 代伊王嘉六のとき姓を伊生と改め今日にいたる。弟岩松には 子どもがないため、兄陸王の子を養子にもらって家を継ぎ、岩松から八代目左衛門のときの、 文明九年のときの、文明九年(1477年)に京都で浄土真宗本願寺の八世蓮如上人に弟子入り して、蓮岸の僧名をいただき、小倉に帰って宝町に寺を建立した。現在(小倉北区京町4丁目) の瑞光山西願寺(せいがんじ)で、その開祖になった。



(ふるさと豊北の伝説と昔話第一集より)



- 2月1日(十)の「角鳥打 上げ貝観察会」、小雨が降り、 気温の低い寒い中でしたが、 参加者のみなさんが熱心に ユリヤガイを探されている 姿が印象的でした。
- 今回の観察会で、今年度の 観察会は、全て終了しまし た。アンケートにも、「もっ と回数を増やしてほしい!」 というご意見をたくさんい ただきました。魅力ある観察 会が実施できるように、企画 していきたいと思います。





この時期、海水温が下がると海岸にメイボという魚が死んで打ち上げられます。生まれた地点と は違う地域に流されて、気候の変化で死んでしまう魚を「死滅回遊魚」と呼んでいたそうです(現 在は、季節来遊漁)。なんと人気漫画の『呪術廻戦』に「死滅回遊」という言葉が出てきます。そし て、つのしま自然館の展示を見た若者が、「これが花崗岩ですか?」と感動しているので尋ねたとこ ろ、流行りの『マインクラフト』というゲームで知ったそうです。子どもや若者の興味や好奇心を 大切にしようと昭和のテレビ番組や少年まんがで育ったオヤジは感じています。

館長 広瀬

